

西暦 2021年 8月 13日

人を対象とする医学系研究に関する情報の公開について

当センターでは、下記の研究を実施しております。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて、研究対象者となられる方から同意をいただくことに代えて、情報を公開することにより実施しております。この研究に関するお問い合わせ、研究参加への拒否依頼などがありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

記

研究機関名	地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪母子医療センター
研究課題名	小児急性精巣上体炎に関する研究
研究代表者 氏名・所属部署	地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪母子医療センター 松井 太 泌尿器科
研究対象者 (研究対象者等が自身が対象者であると容易に知り得るように記載)	2017年1月から2021年1月までに当センターを受診した急性陰嚢症 85例
研究期間	研究実施許可後～2025年3月
研究目的・方法 (意義、目的、方法、試料等の二次利用等)	研究目的は、小児急性精巣上体炎において抗菌薬治療が不要である群を明らかにすること、そして急性精巣上体炎での腎尿路の画像評価の必要性を検討することである。急性精巣上体炎の診断は、初期診察時に診断することが困難な場合も多いため、急性陰嚢症にて受診された男性全例において診療録を用いて検討する。センターで保存する試料・情報等を利用して、将来、新たな研究を行う場合、改めて倫理審査申請を行います。
研究に用いられる試料・情報の項目や種類	診療録より、身体診察・尿検査・尿培養・血液検査・超音波検査等の情報を用いる。研究対象者のデータから氏名等の特定の個人を識別することができることとなる記述等を削り、代わりに新しく符号又は番号をつけて匿名化を行う研究対象者とこの符号(番号)を結びつける対応表を作成し、対応表管理責任者は外部の漏れないように厳重に保管する。研究成果発表後、10年保管し、その後、適切に廃棄する。
研究計画書などの研究関連資料の入手方法、または閲覧方法	本研究の研究対象者(等)が、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手または閲覧をご希望される場合、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護等に支障のない範囲で入手、または閲覧ができます。下記の間合せ先までご連絡ください。
個人情報の開示に係る手続き	本研究の研究対象者(等)から、個人情報の開示の求めがあった場合、保有する個人情報のうちその本人に関するものに限って、地方独立行政法人大阪府立病院機構 個人情報の取扱及び管理に関する規程に基づいて、開示手続きをとりますので、下記の間合せ先までご連絡下さい。
照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先	地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪母子医療センター 泌尿器科 松井 太 住所 〒594-1101 大阪府和泉市室堂町 840 電話 0725-56-1220 (代表)